

令和5年度 幼稚園評価

学校法人 こうま幼稚園
園長 高麗 正夫

1. 本園の教育目標
 - 丈夫な子ども
 - 仲良くできる子ども
 - 美しいものがわかる子ども
2. 本年度重点的に取り組む目標・計画
 - 園の特色を生かし学年ごとの教育計画を基に、子ども自身の人間力（生きる力）を高める保育を実践する
3. 評価者
 - 評価をして下さった方は、自己評価者（先生）15名、保護者（役員）16名、評議員6名にして頂きました。（4よく思う。 3そう思う。 2そう思わない。 1全く思わない。）
4. 評価項目の達成及び取り組み状況
 - 1 農作物に触れる機会を充実させる 評価 4,0
 - 取組状況 園児に農園の魅力に関心を持ってもらうため、今年度からじゃがいもの種芋植えと大根の種まきを実施した。収穫は、親子でじゃがいも掘り、さつまいも掘りそれに大根抜きをして収穫の喜びを味わった。
 2. 園全体で保育内容を共有し、向上を計る 評価 3,5
 - 取組状況 主任会を今までは、学期に1回であったが、毎月開催する事にした。また、学年会は週一回実施し、いつでも出来るように話しやすい関係を大切にしてきた。
 3. 安全のための園内環境整備をする 評価 3,5
 - 取組状況 総合遊具を安全に使用する為、遊具業者に点検修理をしてもらった。グローブジャングルとリンゴブランコは、先生方が乗り方や遊び方に十分配慮したため、1件の事故もなかった。また、幼稚園の中のヒヤリハットを共有し、事故につながる要因を特定出来るように努めた。
5. 総合的な評価結果
 - 子どものための保育をしてあげたいという思いから、今年度は、自園の農園を活用して野菜に触れる機会を多くした。その為の話し合いや、農園までの道中の安全に配慮して、実現したと思う。
6. 今後の取り組む課題
 - 子どもの為の保育をしているが、それが一部の保護者に伝わっていない傾向がある。保育内容を理解してもらうためにも、見える保育、分かる保育をしていく。
7. 教育関係者評価委員会の評価
 - 各学年、毎学期に保育計画を見直ししていることを知り、先生方のご苦勞をありがとうございました。また、1クラス的人数が12名前後であると、聞いて先生にとって保育計画を見直すのに役立っていると思います。今後の幼稚園の発展を期待しています。